



清須市 第10回  
はるひ絵画  
トリエンナーレ

THE 10th KIYOSU CITY  
HARUHI  
PAINTING  
TRIENNALE

2021年4月25日 [日] - 6月20日 [日]

開館時間 10:00 - 19:00 [入館は18:30まで]  
休館日 月曜日 (ただし5/3は開館)、5/6 (木)  
観覧料 一般300円 (240円)、中学生以下無料  
※ ( ) 内は20名以上の団体料金 ※各種障がい者手帳提示者及び付添人1名は無料

主催 清須市、清須市教育委員会、清須絵画トリエンナーレ実行委員会、清須市はるひ美術館  
後援 愛知県、愛知県教育委員会、中日新聞社、東海テレビ放送

清須市はるひ美術館

〒452-0961 愛知県清須市春日夢の森1番地 TEL: 052-401-3881  
<http://www.museum-kiyosu.jp>

# 清須市第10回 はるひ絵画 トリエンナーレ

2021年4月25日〔日〕－6月20日〔日〕

「清須市はるひ絵画トリエンナーレ」は、1999年のはるひ美術館開館を機に、新進作家の発掘と顕彰をめざして「夢広場はるひ絵画展」として出発しました。2年に一度のビエンナーレから3年に一度のトリエンナーレへの形式の変更、審査員の交代などを経て、平面作品の登竜門のひとつとして成長してきました。

第10回目を迎えた今回、新型コロナウイルス感染症の影響によりさまざまな困難がともなうなか、応募者の皆さまをはじめとする多くの方々のご協力により、審査を経て展覧会を無事開催できる運びとなりました。本展では、370名、554点の作品から選ばれた28点を展示いたします。時代を反映し、時代を切り拓く、多様な表現の数々をお楽しみください。

## 大賞



福嶋 さくら《stolen landscape》

## 準大賞



藤森 哲《tableau 2021-02 (Kushan)》



古橋 香《草色と午後、忘れること》

## 審査員賞

[加須屋 明子]



MITOS《線》

[杉戸 洋]



高田 裕大《開拓者》

[吉澤 美香]



寺本 明志《Patio-踊る人-》

[鷺田 めるろ]



内田 涼《Flake》

[高北 幸矢]



瀬川 寛《耕地/俯瞰 中標津町》

## きよす賞



石川 丘子《カーテン、左寄せ》

## 入選

野々山 耕	びろちゃん	小野 仁美	中野 彩愛
塩原 有佳	柳澤 学海	清水 彩瑛	谷内 春子
末松 由華利	濱口 綾乃	矢橋 頌太郎	植田 陽貴
若尾 武幸	近藤 太郎	栗原 光	早川 美香
阪本 結	長尾 圭	厚地 朋子	

## 佳作 〈図録掲載のみ〉

伊藤 実穂	伊吹 拓	白鳥 日和子	坪坂 萌
小倉 義夫	櫻井 想	村田 茜	別所 洋輝
阿部 亮平	吉岡 知秋	辻原 周	中山 梨絵
河端 政勸	稲田 翔平	設楽 陸	むらた ちひろ
中森 順一	秋山 秋彦	山口 由葉	MCドラゴン
齊藤 拓未	梶浦 隼矢	竹内 章訓	寺脇 扶美
野田 秀樹	山下 智子	近藤 佳那子	
岡野 敦美	加藤 賢一	下村 菜由	

※掲載は受付番号順

※きよす賞は、入選20点の中から清須絵画トリエンナーレ実行委員会が選出

## 審査員

加須屋 明子 (キュレーター・批評家・京都市立芸術大学教授)  
杉戸 洋 (画家・東京藝術大学准教授)  
吉澤 美香 (画家・多摩美術大学教授)  
鷺田 めるろ (十和田市現代美術館館長)  
高北 幸矢 (造形作家・清須市はるひ美術館館長)

## 夢広場はるひ 清須市はるひ美術館

〒452-0961 愛知県清須市春日夢の森1番地  
TEL 052-401-3881  
http://www.museum-kiyosu.jp

### 「美術館賞」投票コーナー

会期中、お好きな1点に投票してください。  
会期終了後に開票し、最も多く票を獲得した作品を「美術館賞」に決定します。

### ■交通のご案内

電車でお越しの場合

- ◎JR東海道本線清洲駅下車 徒歩約20分  
または「きよすあしがるバス」をご利用ください。
- ◎JR東海道本線稲沢駅下車 タクシーで約10分
- ◎名鉄本線新清洲駅下車 タクシーで約10分

車で  
お越しの場合

- ◎名二環 清洲東ICより約5分
- ◎名神高速道路 一宮ICより約20分
- ◎名古屋高速道路 一宮からは春日出口より約5分  
名古屋からは清須出口より約5分
- ※無料駐車場をご利用ください。(104台)

